コミュニティダンスとは

ダンスアーティストと一般の方々が一緒に創造的な活動を行うこと。誰もが踊る楽しみ、自己をクリエイティブに表現する方法を体験することにより、表現や価値観の多様性を知り、身体的にも精神的にも活力のある生活を育みます。また、誰もがダンスに触れ、参加できるような環境が作られることで、コミュニティが活性化され、同時に芸術形態としてのダンスの質もより向上し、新たな作品が生み出されていきます。

「鳥取 'とりっとダンズ' より」
（撮影：田中良子）

踊りに行くぜ!!Ⅱとは

2000年から、2009年まで、10年間継続して開催してきた「踊りに行くぜ!!」が、今年度から生まれ変わり、新たな目的＜ダンス作品制作環境整備＞に向けて、「踊りに行くぜ!!Ⅱ」としてスタートしました。「踊りに行くぜ!!Ⅱ」では、＜作品を創ることをサポートする新しいシステム＞を全国のパートナーと協働して取り組み、ダンス作品を発表する機会だけではなく、作品創作のサポートをしていくことの面白さと意義を全国的に広げ、日本のダンス作品を豊かにしていく環境をつくっていきたいと思います。八戸では、八戸市民の出演者によるコミュニティダンス作品を【「踊りに行くぜ!!Ⅱ」B／リージョナル・ダンスクリエイション・プログラム】として制作。また、本作を「踊りに行くぜ!!」上演にさきがけて、＜はっちオープニングダンス＞として、別バージョンで上演いたします。どうぞご期待ください。
http://odori2.jcdn.org

全体企画・制作・主催：JCDN
八戸公演主催：踊りに行くぜ!!Ⅱ八戸公演実行委員会、八戸市（八戸ポータルミュージアム［はっち］）
平成22年度文化庁芸術団体人材育成支援事業
助成：財団法人 アサヒビール芸術文化財団　協賛：トヨタ自動車株式会社

2011年2月11日「はっち」オープン

八戸ポータルミュージアム「はっち」は、地域固有の文化、観光、エンターテインメントなどの資産を、アートやコミュニケーションの力により、従来のジャンルを横断した、全く新しい価値の創造活動を展開する場です。
未来の創造を担うこどもたちに開かれた「こどもはっち」や内外アーティストの滞在による創造の場としての「レジデンス」、複数のシアターやギャラリーも備えたマルチチャネル型の施設です。

【オープニング特別企画】
2/11～3/12　八戸のうわさ（山本耕一郎）
2/26～3/13　八戸レビュウ（梅佳代、浅田政志、津藤秀雄、ほか）

八戸市まちづくり文化観光部八戸ポータルミュージアム開設準備室
TEL：0178-43-9579／FAX：0178-41-2302／Mail：hacchi@city.hachinohe.aomori.jp
URL:http://hacchi.jp

初心者大歓迎

はっちコミュニティダンサーズ大募集!!

公演日：2011.2.11 はっちオープニング／2.19・20 踊りに行くぜ!!Ⅱ

京都「Dance 4 All」（撮影：草本利枝）

「静岡〈葵タワーで踊る!!〉公演より」（撮影：沖つばさ）

「静岡〈葵タワーで踊る!!〉公演より」（撮影：沖つばさ）

「山田珠実演出作品より」

「はっちオープニングコミュニティダンス公演」と、「踊りに行くぜ!!Ⅱ」八戸公演で踊りませんか！

八戸で創るこのまちのダンス！ はっちのオープニングを記念して、二人のダンスアーティストが八戸に滞在して、地元の方々とダンスの作品を創ります。ワークショップを重ね、一緒にダンスを創り、出演する方々を募集します。ダンスの経験は必要ありません。人と一緒にこの八戸のまちで何か面白いことをやりたいと思う人、大募集です。アーティストは、山田珠実さんと、磯島未来さん。出演は、2月11日はっちのオープニングと、一週間後の「踊りに行くぜ!!Ⅱ」公演の2回です。両方共に出演するグループと、オープニングのみ参加するグループの2種類で募集します。

――私たちの誰もが、その人なりのやり方で、その人の踊りを踊ることができます。身体は、その人が生きてきた歴史をこっそり語っているので、自分では気がついていない特別な魅力が、それぞれの身体には隠れているのです。飛んだり跳ねたり、回ったりができなくても大丈夫です。腰痛の方も、太っている方も痩せている方も、どうぞ安心して来て下さい。この町に住み、土地の魅力を知っている皆さんと、この場所でしか創れない、皆さんにしか踊ることができない、そんなダンスを一緒に踊りましょう。（山田珠実）